

【記入例】

市町村 処理欄	台帳	新年	
------------	----	----	--

市 町 村 長 様	給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書 特別徴収		
平成 28 年 月 日 提出	異動日の翌月の5日までに提出して下さい。	指定番号	90001100

〒 969-0492 鏡石町不時沼345番地 株式会社 かがみいし	連絡先	0001	氏名	鏡石 次郎 (旧姓)
	係		総務課	生年月日
	氏名	鏡石 花子	住所	1月1日現在 鏡石町旭町159番地
	TEL	0248-62-		異動後の住所 同 上

(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の未徴 収税額の徴収	退職時までの 給与支払額
円 120,000	6 月から 10 月まで 円 50,000	円 70,000	28 10 31	① 退職 ② 転勤(職) ③ 休職 ④ 長期欠勤 ⑤ 死 ⑥	1 特別徴収継続 2 一括徴収 ③ 普通徴収 (理由)	円

◎ 退職等により徴収できなくなった残税額は一括徴収をし、下の欄に記入して下さい。

一括徴収申出日	一括徴収税額 (左記(ウ)と同額)
年 月 日	円

一括徴収した税額は 異動者印  
月分で納入します。

・退職者の未徴収税額について  
1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については、退職時に一括徴収することが義務づけられています。  
なお、それ以外の間に退職された方についても、本人に了解を得て、なるべく一括徴収の方法で納入していただくよう、お願いいたします。

6 月分	
7 月分以降	

← 残りの税額を一括徴収した場合ご記入ください。

◎ 転勤等による特別徴収異動届書 ( 転勤先の事業所を經由して、市町村長あて送付して下さい。(左欄外参照) )

上記の者に係る 月割額 円を 月分から 徴収し、納入します。	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地・名称	〒	指定番号
				個人番号
				連 係
				絡 氏 名
				先 TEL

※「受給者番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入して下さい。  
※ 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事柄を記入し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付して下さい。

特別徴収異動連絡書 (届出者は記入しないで下さい。)

指定番号	個人番号	地区	世帯	個人コード	徴収月	異動事由	更正月	転 勤 ( 職 ) 後		切替月
								指定番号	個人番号	

異動  
処理月

退職時までの給与支払額	控除社会保険料額
-------------	----------